

# 農業と科学

1989

1

CHISSO-ASAHI FERTILIZER CO. LTD

## 国際化の中で 更なる発展を

チッソ旭肥料株式会社常務取締役

治田 哲男



明けましておめでとうございます。年頭に当り、読者の皆様にとりまして、本年が実り多き年でありますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は、原油価格の低迷はあったものの、米国大統領選挙を間にはさみ、急激なドル安、円高、或いは海外資源の高騰があり、その為の国際競争力のダウン、輸入自由化へ向けての外圧が一層高まりました。

本年は、肥料価格安定臨時措置法の期限切れを迎えます。昨年後半における各識者の議論をみましても、法律の行方如何に拘らず、いよいよ肥料業界も国際化の渦中に入らざるをえない時代になったと痛感している次第でございます。ここ数年来、我々は、生産面においては、設備の休廃止、合理化に努力して参りましたが、時代の急激な変化の中で、国際競争力の回復も遅々として進まず、輸入肥料の増大の中で、更に一段の工夫を要求されることとなりました。

一方、農業環境は、昨年、かんきつ類を始めとする農産物12品物の輸入自由化決定、又、米国における米の自由化要求の高まり、ガットの場における農業補助政策の見直し、更に、米麦価の引き続いでる引き下げ等々、ますます、厳しさを増して来ております。

私共は、この厳しい現実を直視し、未曾有の難局を乗り切るため、今こそ、従来以上に創意工夫をこらすことが肝要と痛感しております。

御承知のように、弊社は、多年の開発努力をふまえ、時代を先取りした高性能商品——コーティング肥料——「LPコート」®、「ロング」®を上市して参りましたが、コーティング両肥料も、漸く、皆様の注目を集められる商品に成長して来たものと自負しております。又、そのほか、緩効性チッソ肥料「CDU」®、硝酸系化成肥料「隣硝安加里」®、泡状化成肥料「あさひポーラス」®、打

込み肥料「グリーンパイル」®、パーミュキライト床土用資材「与作」®等々特色ある商品を販売して参りました。

私共は、今後の農業技術の進むべき方向を見定めつつ、夫々の肥料、資材の特徴を活かし、又、改良し、我が国農業の発展に貢献していきたいものと、心から念願しております。

発刊以来、皆様方に親まれてまいりました「農業と科学」も、更に、一層創意工夫をこらし、新しい農業栽培技術、或いは、栽培事例等の紹介を行ない、農業の発展に少しでも、寄与していきたいものと考えております。

どうか今年も、本誌をご愛顧いただきますと共に、ご執筆等を通じ、何卒、積極的なご意見、ご批判を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。

### 本号の内容

§ 国際化の中で更なる発展を……………(1)

チッソ旭肥料株式会社

常務取締役 治田 哲男

§ 「我が町の特産田辺なすの栽培について」……………(2)

京都府田辺町農業協同組合

営農指導室 瀧山 康夫

§ CDUの土壤病害抑制効果について(その2)……………(6)

チッソ旭肥料(株)